

2025年11月28日
九州電力株式会社

既存ビルの省エネ化事業を更に拡大します — グリーンビル^{※1}開発ファンドへ2件目の出資 —

当社は、「九電グループ経営ビジョン2035」の重点戦略として掲げている「カーボンマイナスへの挑戦」及び「多様なニーズを叶えるソリューション進化」の実現に向け、都市開発事業分野において新築以外の建築物にも環境対策を推進する取組みを強化し、既存ビルの省エネ化普及を目指した事業に参入しています。
(2025年2月14日お知らせ済)

今回、その一環として、新たに兵庫県神戸市内の既存商業ビルに対し、省エネ化工事を行い、建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）^{※2}において、3つ星以上の認証取得を目指す合同会社グリーンビルPJ4（以下「本ファンド」）に出資しましたので、お知らせします。

日本政府は、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、2021年10月に地球温暖化対策計画を閣議決定し、業務部門（オフィスビル、商業施設など）において、2030年度のエネルギー起源CO₂排出量を2013年度比で51%削減する等の目標を設定しました。

本ファンドは、こうした国の方針に基づき、新築以外の建築物にも環境対策を推進することを目的として組成されたものです。従来、建築業界で一般的とされてきたスクラップアンドビルド（建替え）だけでなく、テナントが入居したまま省エネ化工事を行うことにより、既存オフィスのバリューアップを図ります。

当社は今後も、都市開発事業の強化・成長に向け、様々な案件に取り組んでいくことにより、皆さまの生活や経済活動を支え、地域・社会の発展に貢献してまいります。

※1 エネルギーや水・空調設備などにより環境への負荷を削減した建築物のことであり、本ファンドにおいてはBELS 3つ星以上の認証を取得したビルを指します。

※2 Building-Housing Energy-efficiency Labeling System（建築物省エネルギー性能表示制度）の略称。詳細は以下URLをご覧ください。

<https://www.ceec.jp/column/bels-about/>

以 上